

令和2年度 受入授業の申込みについて

(1) ONG 依頼授業の主旨

次世代育成オフィス（ONG）は、東京大学生産技術研究所（以下「本所」という）の特長を生かして、産学が共同して次世代の研究者、技術者を育成する教育活動・普及活動の新しいモデルを創りだすことを目的として設置されています。その活動の一環として、基礎から応用まで広範にわたる様々な工学分野で研究活動を展開する本所教員が所内において受入授業を行っています。

受入授業では、工学や最先端の科学技術に触れることで、参加した生徒の興味・関心を高めるとともに、社会と科学技術の結びつきを理解してもらうことを目的としています。

(2) 対象

中学生及び高校生

(3) 授業実施期間及び申込期間

授業実施期間	申込期間
令和2年6月～9月	令和2年3月2日～7月末日 ※希望日2ヵ月前まで
令和2年10月～12月	令和2年3月2日～10月末日 ※希望日2ヵ月前まで

※上記以外の期間（特に駒場リサーチキャンパス公開（6月5日・6日）、大学院入試（8月下旬～9月初旬）及び大学入試（大学入学共通テスト、前期日程試験等1～3月））は、原則実施できません。

※土・日曜日、祝日は、受入授業を受け入れておりません。

(4) 申込方法

「申込書」様式に必要事項を記入のうえ、電子メールで送付

(5) 申込者

受入授業を実施希望する学校の教員

(6) 注意事項

- ①希望される分野の講師と授業内容の調整期間が必要になるため、受入授業希望日の2ヵ月前までに「申込書」をご提出ください。
- ②本申込みは、1校につき年1回に限ります。
- ③次に掲げる場合には、お断りする場合がありますのでご了承ください。
 - 一 実施目的が本受入授業の主旨に沿わない場合
 - 二 希望分野の講師の調整が見つからない場合
 - 三 映像教材や貸出教材と同内容の受入授業を希望されている場合
※映像教材や貸出教材については、授業案を用意しておりますのでご活用ください。

(7) その他

受入授業実施の決定後、事前を受講対象の中学生及び高校生の皆さまに ONG の映像教材（※）を視聴していただいたうえ、アンケートを記入いただく等ご協力をお願いする場合があります。ご依頼のあった際は、何卒ご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

※（ONG 映像教材）<http://ong.iis.u-tokyo.ac.jp/visual.html>